

高分子学会九州支部フォーラム

主題 = 接着・界面制御を目指した先端高分子材料の最前線

<趣旨>

接着性や付着性、摩擦特性といった材料機能は、バルクの物性のみならず、表面・界面における分子構造や相互作用によって大きく左右されます。特に高分子・ソフトマター材料においては、界面に存在する分子鎖の配置や運動、分子間相互作用が、材料の実用特性を支配する重要な要因となります。本講演会では、高分子およびソフトマター分野の最先端の研究者3名をお招きし、「接着・界面制御」を共通のキーワードとして、最新の研究成果を紹介いただきます。高分子材料を用いた接着・界面制御に関する理解をさまざまな観点から深化させるとともに、今後の材料設計に向けた新たな指針について議論する場としたいと考えております。奮ってご参加ください。

主催：高分子学会九州支部 共催：熊本大学 産業ナノマテリアル研究所

会期：2026年1月29日（木）

会場：熊本大学 黒髪北地区（工学部とは道を挟んで反対側のキャンパス）

旧第五高等中学校 化学実験場【重要文化財・化学遺産】内 階段講義室

寒さが予想されますので、厚着をお願いします。

交通：JR 豊肥線竜田口駅から市バス（市内行き）7～8分、または熊本桜町バスターミナルから「熊本大学前」まで市バス（市内行き）20分

プログラム：

<13:00～13:30> 受付

<13:30～17:00>

1) 13:30-14:30 接着と剥離・解体のためのポリマー材料設計

大阪公立大学 名誉教授 松本 章一

2) 14:45-15:45 直鎖状ポリシロキサンのイオン化と高密度集積で拓く機能

香川大学 准教授 原 光生

休憩

3) 16:00-17:00 濃厚ポリマーブラシ系のトライボロジー特性と着雪氷制御

京都大学 教授 辻井 敬亘

（敬称略）

参加費 無料

申込締切 1月 19日（月） 申込方法 氏名・所属（学生の場合研究室名も）・役職（学年）・

E-mail アドレス・懇親会参加の有無を、E-mail にてお知らせください。

申込・連絡先：熊本大学 大学院先端科学研究所 國武 雅司・高藤 誠

☎ 096-342-3673 E-mail: kunitake@kumamoto-u.ac.jp, takafuji@kumamoto-u.ac.jp